

日本刀の歴史が息づく日本一の刃物のまち「関市」に、名工の作品が勢揃い！
関伝の名工として名高い和泉守兼定(通称:之定)と兼元(通称:孫六)をお披露目

岐阜県博物館 特別企画展『兼定 刀都・関の名工』

関鍛冶伝承館 特別企画展『美濃の名工・兼元』 同時開催

会 期：2018年4月27日(金)～6月24日(日)

会 場：岐阜県博物館および関鍛冶伝承館(岐阜県関市)

合同開場式・プレス内覧会開催 4月27日(金) 9:30～10:30(報道受付9:00～)

日本一の刃物のまちとして知られる岐阜県関市にある「岐阜県博物館」および「関鍛冶伝承館」にて、4月27日(金)～6月24日(日)の間、美濃刀工きっての名工・兼定とその同銘作刀を一堂に展示する「兼定 刀都・関の名工」展と、兼定とともに関鍛冶の双壁とつたわれる名工・兼元の作品を展示する「美濃の名工・兼元」展を同時開催いたします。



岐阜県博物館「兼定 刀都・関の名工」展では、刀工として初めて受領名(和泉守)を許された関の名工 和泉守兼定の作品や、係累が会津に招聘された会津兼定の作品などを含む、約50振をご覧ください。

関鍛冶伝承館「美濃の名工・兼元」展では、“三本杉”の刃文と切れ味に優れた刀剣を作った刀工として知られる兼元(通称:孫六)を含む、約20振の兼元をご覧ください。

岐阜県博物館特別企画展『兼定 刀都・関の名工』 開催概要

会 期：2018年4月27日(金)～6月24日(日)

開催時間：9:00～16:30(入館は閉館の30分前まで) ※4月27日(金)のみ、10:30～16:30

休 館 日：月曜日(ただし、4月30日(月・振)は開館、5月1日(火)は休館)

場 所：岐阜県博物館本館4階特別展示室(関市小屋名1989)

施設入館料：一般600(520)円、大学生300(200)円、高校生以下無料 ※ ()内は20名以上の団体料金

主 催：岐阜県博物館

後 援：NHK岐阜放送局、岐阜県教育委員会、関市、関市教育委員会

監修・協力：公益財団法人日本美術刀剣保存協会、日本美術刀剣保存協会岐阜県支部、関伝日本刀鍛錬技術保存会

関鍛冶伝承館特別企画展『美濃の名工・兼元』 開催概要

会 期：2018年4月27日(金)～6月24日(日)

開催時間：9:00～16:30(入館は閉館の30分前まで)

休 館 日：火曜日・祝日の翌日(いずれも休日を除く)

場 所：関鍛冶伝承館 2階展示室(関市南春日町9-1)

施設入館料：大人300(250)円、高校生200(150)円、小中学生100(50)円 ※ ()内は20名以上の団体料金

主 催：岐阜県関市

後 援：岐阜県博物館

監修・協力：日本美術刀剣保存協会岐阜県支部、関伝日本刀鍛錬技術保存会

岐阜県博物館特別企画展「兼定 刀都・関の名工」 展示内容

①関住兼定

兼定の中でもノサダ（「定」字のウ冠下を「之」字に銘を切ることから称される。）を中心に関で活躍した室町時代の兼定を紹介。兼定は、受領名（和泉守）を初めて許された刀工とされ、関鍛冶の中でも特に評価が高かった。



小太刀 銘 濃州関住人兼定
享徳二年二月日
(岐阜県博物館蔵)
刀剣撮像：中村 慧

②会津兼定

関住兼定が慶長年間に会津に迎えられたとされ、明治まで十一代を数える。歴代中、四代（二代近江大掾兼定）と十一代（和泉守兼定）が名工の誉れが高い。



脇指 銘 岩代国住和泉守
兼定ノ於越後国鴨溪精鍛
(個人蔵)
画像提供：外山 登

関鍛冶伝承館特別企画展「美濃の名工・兼元」 展示内容

①赤坂住の兼元

初代兼元と二代兼元の作には、赤坂住と銘の入った刀剣が残されている。このことから、初代兼元と二代兼元はもともと赤坂の住人であったとされ、晩年の二代兼元が後代の兼元が関に移り住んだものと考えられる。

②二代兼元と三本杉

兼元の特徴の一つとして、三本杉と呼称される刃文がある。一般的な三本杉の刃文は、高低差のある尖り刃であるが、この他にも様々なパターンの三本杉が存在する。この特徴は、後代の兼元や関鍛冶に受け継がれるとともに、新刀期の刀工達の作風に大きな影響を与えた。



刀 銘 兼元作(関市蔵)
(関市指定重要文化財・重要刀剣)

③後代の兼元

後代の兼元には、関に居住した系統と、赤坂に残った系統が存在する。その中でも関に居住した後代兼元は、二代兼元の名跡を受け継ぐとともに名を高め、現在に続く「関の孫六」というブランドを作り上げた。

「兼定 刀都・関の名工」及び「美濃の名工・兼元」 合同開場式とプレス内覧会 開催概要

岐阜県博物館特別企画展「兼定 刀都・関の名工」と、関鍛冶伝承館特別企画展「美濃の名工・兼元」の開催に先駆け、4月27日（金）にメディアのみなさまに向けて、合同開場式と内覧会を実施いたします。当日は、岐阜県知事（予定）、関市長（予定）、関係者によるテープカットを行います。

日時：4月27日（金）9:30～10:30（報道受付9:00～）

内容：9:30～10:00 合同開場式

- ・岐阜県知事 古田肇(予定) 挨拶
- ・関市長 尾関健治(予定) 挨拶
- ・テープカット

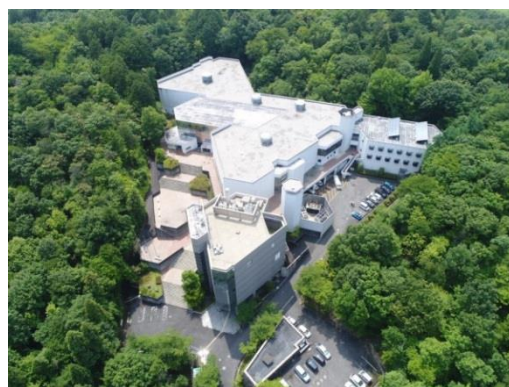
10:00～10:30 内覧会

出席者：約100名（来賓、出品者、関市立旭ヶ丘中学校生徒30名）

【会場のご案内】

岐阜県博物館（岐阜県関市小屋名1989）

※百年公園北口駐車場をご利用ください。（駐車場係が案内予定です。）



＜岐阜県博物館特別企画展「兼定 刀都・関の名工」に関する報道関係の方からのお問い合わせ先＞

岐阜県博物館 担当：山田・南本

TEL：0575-28-3111（代）／FAX：0575-28-3110

＜関鍛冶伝承館特別企画展「美濃の名工・兼元」に関する報道関係の方からお問い合わせ先＞

関市 経済部 観光交流課 担当：戸川・土屋

TEL：0575-23-7704／FAX：0575-23-7741